

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイサービスセンターほっぷ		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・広い庭に様々な固定遊具があるため身体を動かす機会が多く持てる。 ・保育士計画による毎日の活動プログラムがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定遊具では、身体を工夫しながら動かす時間を作れるように気候の良い時期は積極的に誘っていく。 ・ホールでは、エアポリンやダンス、パラバルーン、音楽活動などの集団活動を取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や、学校との共有 (家庭での困り感、興味あるもの、好きな物など)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士による言語療法、ソーシャルスキルトレーニングを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルスキルを必要に応じて、個別または小グループで実施。 ・保護者へ動画にてフィードバックを実施。 ・集団療育の中へ活かす工夫。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や、学校生活での情報の共有 (集団生活の中での課題の共有)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士、理学療法士による運動面や身体のケアへの取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別、または集団の活動へのアドバイスを受ける ・個別に関しては、プログラム作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や、学校生活での情報の共有

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・言語療法、ソーシャルスキルトレーニングの頻度 	<ul style="list-style-type: none"> ・枠が少ないため積み重ねていくことに時間がかかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・現場の保育士、児童指導員へも取り組みの共有を行い、日々の活動での取り組みをしていく。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の連携を持つ場が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・就労されている保護者が多く、集まるのが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや保護者会への保護者参加できるものを考える。
3			